

製品名: USF1 (リン酸化 Thr153) ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab06108

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	34kDa

抗原情報

遺伝子名	USF1
別名	Upstream stimulatory factor 1 (Class B basic helix-loop-helix protein 11) (bHLHb11) (Major late transcription factor 1)
遺伝子 ID	7391.0
SwissProt ID	P22415
免疫原	ヒト USF1 由来の合成ペプチド (リン酸化 Thr153)

背景

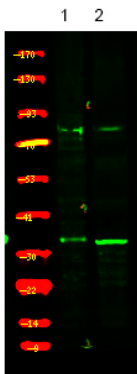
疾患: USF1 の遺伝子変異は、複合型高脂血症 1 型 (HYPLIP1) [MIM:602491]と関連しています。これは家族性複合型高脂血症 1 型

(FCHL1) としても知られています。HYPLIP1 は、血清総コレステロール、トリグリセリド、またはその両方の値の上昇を特徴とし、早期冠動脈疾患患者の約 20% に認められます。機能: 様々なウイルスおよび細胞プロモーターに存在する対称 DNA 配列 (E ボックス) (5'-CACGTG-3') に結合する転写因子です。類似性: 1 つの基本ヘリックス-ループ-ヘリックス (bHLH) ドメインを含みます。サブユニット: 効率的な DNA 結合には、別の bHLH タンパク質との二量体形成が必要です。ホモ二量体またはヘテロ二量体 (USF1/USF2) として DNA に結合します。水痘帯状疱疹ウイルス IE62 タンパク質と相互作用します。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



HeLa 細胞 1 個、LPS 100 ng/mL 30 分処理 2 個を、一次抗体を 1:1000 希釈でウェスタンブロット分析した。二次抗体は 1:10000 希釈で行った。